

鳥羽商船高等専門学校		開講年度	平成28年度 (2016年度)		授業科目	航海システム論	
科目基礎情報							
科目番号	0352		科目区分		専門 / コース必修		
授業形態	講義		単位の種別と単位数		履修単位: 1		
開設学科	商船学科		対象学年		5		
開設期	後期		週時間数		後期:2		
教科書/教材	自作テキスト						
担当教員	小島 智恵						
到達目標							
1. レーダ等の周囲探知システムの原理及び精度を理解している。 2. レーダ映像から必要な情報を取得できる。 3. レーダおよびARPAによる適切な避航動作が取れる。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
評価項目1	レーダ探知の性能について説明できる		レーダの探知原理及び精度を説明できる		レーダの精度について説明できない		
評価項目2	レーダ・プロットिंगによる情報解析ができる		レーダ・プロットिंगができる		レーダ・プロットिंगができない		
評価項目3	レーダを法規上適切に使用できる		避航動作を決定できる		避航動作を決定できない		
学科の到達目標項目との関係							
教育目標 (B3) 海事技術者としての専門知識							
教育方法等							
概要	・レーダー・ARPA情報を正しく観測し、航海に利用できる。						
授業の進め方・方法	・レーダー、ARPA等においては、実機ないしシミュレータを使用した実習形式で行うので、取り扱いの修得に積極的に取り組むこと。						
注意点	・小テストを頻繁に実施するので、そのための学習を怠らないこと。 ・レポートは、期限に遅れず提出すること。						
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
後期	3rdQ	1週	レーダの原理及び性能		レーダの探知能力を説明できる		
		2週	レーダの指示方式、映像		レーダーの適切な表示ができ、映像を的確に判断できる		
		3週	レーダ・プロットिंगー 1		プロットिंगの意義と速力三角形を説明できる		
		4週	レーダ・プロットिंगー 2		プロットング実施上の注意事項を遵守できる		
		5週	レーダ・プロットングー 3		プロットングの種類と利用法を説明できる		
		6週	プロットングによる情報解析		他船との見合い関係を適切に判断できる		
		7週	レーダ避航法		針路・速力変動による適切な避航動作が取れる		
		8週	中間試験				
	4thQ	9週	避航計画とプロットング		航法規定に基づいて適切な避航時期等が決定できる		
		10週	レーダと海上衝突予防法		航法上求められる義務においてレーダを適切に使用できる		
		11週	レーダ実習ー 1		レーダの画面調整を適切に行える		
		12週	レーダ実習ー 2		レーダによる各種測定を適切に行える		
		13週	ARPAの構成と機能		ARPAとレーダーの関係および諸機能が説明できる		
		14週	ARPAの取扱い及び利用		ARPA情報を有効に利用できる		
		15週	当直中のレーダ使用心得		当直中におけるレーダ使用方法や心得を理解している		
		16週					
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	50	0	0	20	30	0	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力	50	0	0	0	30	0	80
分野横断的能力	0	0	0	20	0	0	20